

## 第2回 トビタテ！グローバル教師フォーラム(案)

テーマ：派遣教師の経験を国内の学校で活用するには！

目的：近年問題となっているグローバル教育上の課題(外国語教育、日本語指導、異文化理解、主体的・対話的な学び等)に対して、派遣教師の経験を活かし、優れた活動を実施している帰国教師等の取組について国内の学校関係者へ情報発信・共有するとともに、帰国後、派遣教師の経験を国内で活用するための課題について考える場とする。

日時：8月5日(月)15～18時

場所：文部科学省3F講堂(500名程度)

対象者：在外教育施設帰国教師

各都道府県等教育委員会関係者

全国のグローバル教育に関心のある教師等

主催：文部科学省、海外子女教育振興財団

プログラム：

オープニング(10分)

グローバル人材育成アンバサダー等からグローバル教師へ向けたエール

○1部 取組発表(60分)

在外教育施設での経験を国内の学校における活動(総合的な学習の時間等の授業等)で活かしている自治体や帰国教師からの発表

○2部 パネルディスカッション(75分)

在外教育施設での派遣経験を国内に積極的に還元するために、帰国教師、自治体に期待されることや課題について議論。うち、最初15分は、1部で発表しなかった方の発表。

<コーディネーター及びパネリスト(案)>

・コーディネーター 国際理解教育等を専門とする研究者

・パネリスト 1部で発表した帰国教師、教育委員会、企業

※フォーラム終了後、18:15～19:45に希望者による情報交換会(会費制 5,000円)を行います。